

積惟勝 せいのり 敬人、教育家。明治二十八年十一月二十九日熊本縣宇  
上郡網田村生れ（一九〇一）。早稲田大學國文科中退、昭和七年法政大  
學高師國漢科卒。虚弱兒養護教育、戦災孤兒教育に従事。沼津（兒童學  
園松風莊園長。豫別称て新短歌を作り、歌誌『吾妹』、『胡桃』、『白日』  
同人とふる。

著書、年刊歌集『新短歌』一九二七年（合著・新短歌クラブ編、昭  
和十一年十二月十日第一書房）、『疎開學園物語』（昭和二十年一月  
十五日帝都出版株式會社）、『青空を呼ぶ子供たち』戦災孤兒育成  
記』（昭和二十四年一月二十五日銀杏書房）、『われらかく育くり』  
戦災兒童の手記』（編、昭和二十六年十一月十日新興出版社）等。